



- ### お願い事項
- 安全に長期間ご使用いただくために次の事項を守ってください。
- ハイテナーを使用する前は、点検を必ず行ってください。
 - ハイテナーに荷を積みつけた際、荷をパネルよりはみ出さないようにしてください。
 - 移動時はキャスターのストッパーが解除されているかどうか確認してください。
 - 移動作業は基本的に押す作業とし、引く作業時は充分ご注意ください。
- また、押している手が外部に当たって怪我をする可能性がありますのでご注意ください。
- 停止するときは、完全に停止するまで手を放さないでください。そして必ずストッパーをかけてください。また壁等に当たっての停止はしないでください。
 - 配送車への積み付けは、なるべく隙間をあけないで、ラッシングベルト又は専用ビーム等で締め過ぎないように注意してください。
- ワイヤーは使用しないでください。
- 折りたたみで移動させるときは、不安定となるため一度に2台までとしてください。

仕様

TRUSCO ハイテナー(A-Cタイプ)

品番	外形寸法(mm) 【高さ×幅×奥行】	有効寸法(mm) 【高さ×幅×奥行】	質量(kg)
THT-1A-C	600× 800×1708	540× 740×1440	52
THT-2A-C	600× 850×1708	540× 790×1440	54
THT-3A-C	800× 950×1708	740× 890×1440	59
THT-5A-C	800×1100×1708	740×1040×1440	63
THT-13A-C	800× 800×1450	540× 740×1190	46
THT-13A-C	800×1100×1450	740×1040×1190	58
THT-14A-C	1100×1100×1708	1030×1040×1440	71

TRUSCO ハイテナー(樹脂底タイプ)

品番	外形寸法(mm) 【高さ×幅×奥行】	有効寸法(mm) 【高さ×幅×奥行】	質量(kg)
THT-J3A-C	600× 840×1700	590× 790×1440	46
THT-J5A-C	800×1100×1700	740×1040×1440	57
THT-XJ13A-C	650× 840×1450	590× 780×1190	44
THT-XJ13A-C	800×1100×1450	740×1040×1190	52

TRUSCO ステンレスハイテナー

品番	外形寸法(mm) 【高さ×幅×奥行】	有効寸法(mm) 【高さ×幅×奥行】	質量(kg)
THT-S1C	600× 800×1700	540× 740×1460	49
THT-S5C	800×1100×1700	740×1040×1460	52
THT-SJ13C(樹脂底)	650× 840×1700	590× 740×1440	45
THT-SJ5C(樹脂底)	800×1100×1700	740×1040×1440	47

TRUSCO ハイテナー(軽量型)

品番	外形寸法(mm) 【高さ×幅×奥行】	有効寸法(mm) 【高さ×幅×奥行】	質量(kg)
THT-L1A-C	600× 800× 240	540× 740×1460	40
THT-L3A-C	800×1100× 240	740×1040×1460	54

※キャスターは平床面専用で使用してください。 ※車道の使用を推奨しません。
※ストッパーの解除は常に確認ください。解除時は注意しながらください。 ※車道によって使用できる構造となっております。

株式会社 **トラスコ中山株式会社**
 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号
 E-mail: techno.center@trusco.co.jp
 お客様相談室 ☎ 0120-509-849
 株式会社 **アイモー**



ハイテナー 取扱説明書



絶対に守っていただきたい事項

1. 最大積載質量の厳守(500kgMAX)

台車は、等分荷重で指定積載質量(重量)以内でご利用ください。
片足積みや集中積載をせず、使用範囲内の荷重で均等に荷物を積み、吊り上げ作業は厳禁です。また、吊り上げ作業は、吊り上げ作業は厳禁です。また、吊り上げ作業は、吊り上げ作業は厳禁です。

2. 本来の用途以外の使用禁止

台車は、荷役・輸送・保管用途として設計・製造されています。それ以外の用途での使用には使用しないで行ってください。

フォーク作業
NO!!

3. 組み立て時の安全確認

積載を下した時、左右側面のキャスター上部にある、ロックピンが止め金具の穴に確実に固定(樹脂底の場合はロックピンが穴に固定)されているかどうか必ず確認してください。

4. 折りたたみ時の安全確認

積載を下した時、ロックピンが本体後面のレールの側面に固定(樹脂底の場合はストッパーで固定)されているかどうか必ず確認してください。

注意していただきたい事項

1. 積荷時の台車の固定

空荷時の台車に荷物を積み付け、台車が移動する恐れがある場合は、動かさないようにしてください。また、キャスター/ストッパー付きの台車は、必ずストッパーを解除してください。

2. 積荷へのステー装着確認

下1段目は丁寧に入れ込み、積み込みが完了したら必ずステーを装着してください。
ステーを外した状態で移動作業は行わないでください。作業への危険が大きい可能性があります。

3. 移動するときの前方注意

台車を移動する際は、前方確認を常に忘れず行ってください。

4. 路面の確認

凸凹が確認し、凹凸面に、台車と接触してしまいます。転倒や荷崩れ、台車の破損を招く恐れがありますので、パレット作業時など、凹凸の多い路面は、必ず事前にキャスター/ストッパーが装着されているか、確認してからの移動をお願いします。

5. 破損品の使用禁止

台車は、通常の使用に十分耐えられるように設計されていますが、過度の力や衝撃により、破損、変形、変質したものは、強度低下しますので、危険です。破損品は、必ず交換してください。

6. 配送車両台への注意

一時停止も前後の足場に、台車を固定していただく必要です。荷台には必ず事前に台車を固定してください。また、搬送作業を完了した後は、必ず配送車の停止位置の修正をお願いします。